



公益社団法人神奈川県鍼灸師会 令和2年度 定時総会 議事録

日時：令和2年5月24日（日）午後2時～3時

会場：『スマートレンタルスペース』bell関内 会議室601

司会：林邦昭 業務執行理事

1. 開会の辞

定刻になったので、司会者 林邦昭 業務執行理事により、開会を宣言された。

服部政博会長のWEBでの参加については、コロナ禍の時勢にて懸念する体調不良を鑑み全会一致で承認された。WEB出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確々 意思表示が互いにできる仕組みとあっていいことも確認した。

2. 会長挨拶

服部政博会長より、会場へ行かれないことのお詫びと、会員への挨拶が行われた。

3. 議長選出

会場より司会者一任の声があり、司会者より大和市の妹尾博彦氏が指名された。

4. 定足数の確認

議長より、議決権総数227名中、出席者数20名、委任状数164名、合計184名の出席となり、定款第18条に従い、議決権総数の2/3以上の出席を確認したため、本定時総会の成立が報告された。

5. 議事録署名人および書記の指名

定款第19条に従い、議事録署名人に議長（妹尾博彦）、代表理事（服部政博）、監事（森下元、日野博）が、書記に事務局（定成裕子）が指名された。

6. 議事

関連のある第1号議案から第3号議案までを一括上程方式にて行った。

第1号議案 令和元年度（平成31年度）事業報告

※以下すべて令和元年度と記載するものとする

藤田洋輔副会長より、次第のとおり、各部の事業がまとめて報告された。

第2号議案 令和元年度決算報告

栗田康男財務部長より、決算に関する資料のとおり報告された。前年度より、会の持続可能な戦略に基づく着実な改善を課題とし、会費値上げ・役員報酬の削減・活動の制限などを行ったとの報告があった。また、国保取扱いの取りまとめを開始したことと併せて、今年度の黒字が実現したとの報告がなされた。

第3号議案 令和元年監査報告

森下元監事より、総会資料別紙4「監査報告書」のとおり、すべてにおいて違反もなく、適正に執行されていたと報告された。

質疑応答

横浜市の千葉良仁氏より、「事業報告の中で聞けなかったが、当会の公益の中心となる2つの柱のうち、広報部の機関誌発行や、普及部の健康増進の啓発活動について、また、保険部の公益化について、令和元年度はどうだったのか、今年度収益の現状と次年度の見込みを教えてください」とのことだった。

広報および普及部担当の秦副会長より、「ご指摘の通り、市民講座などの啓発活動については2年前まで行っていた。現在マンパワーが足りず難しくなり、行っていなかった。健康情報誌はコロナ禍で、取材が出来なかったこと。今後は発行する方向であること。本総会の後、新理事体制となり、話し合いの中で実現していくと考えていること」が回答された。

保険部の公益化に関しては、服部会長から、「県に確認した内容で、準備をしているが、こちらも、今後書類を揃えて提出したいと考える」という回答がされた。

千葉良仁氏より、「今後の活動が大変心配である。県と相談の上、アドバイスを貰うなどしたほうがいいと考える」という指摘があった。

議案の採決

第1号議案から第3号機案までの採決を行い、賛成票が議決権総数の過半数に達したため、承認可決された。

関連のある第4号議案から第6号議案までを一括上程方式にて行った。

第4号議案 令和2年度事業方針

秦宗広副会長より令和2年度は、「会員の退会を減らす。新会員を増やす。5年後を見据えて活動の内容を考えていきたい」という方向性が示された。

第5号議案 令和2年度事業計画

藤田洋輔副会長より、総会資料別紙5「令和2年度事業計画」のとおり報告された。

第6号議案 令和2年度予算案

栗田康男財務部長より、別紙6「令和2年度予算案」のとおり報告された。

質疑応答

特になし

議案の採決

第4号議案から第6号機案までの採決を行い、賛成票が過半数に達したため、承認可決された。

第7号議案 役員等報酬支給規程改正案

藤田洋輔副会長より、総会資料別紙7の通り、定款第4章 総会の第18条 ((5)その他法定で定められた事項) について、予算の削減により減額にしていた理事の報酬を、半額から従来通りに戻すこと、活動量が集中する部門の理事の報酬を新たに追加することを目的とし、改正するものである。との説明が行われた。

質疑応答

海老名市の清水慎司氏より、「役員ではない、オブザーバーや各部門の構成員などにも、報酬が出るのか否か議論しておく必要があるのではないか?」という意見があった。

藤田洋輔副会長より、「理事会で議論して、同様に理事に準ずる手当を考えていきたい」との回答がされた。

議案の採決

第7号議案の採決を行い、賛成票が議決権総数の2/3に達したため、承認可決された。

第8号議案 役員改選

理事及び監事の全員がリ退任しているため

石田伸選挙管理委員長より、任期満了による役員総選挙を行うことになり、総会資料別紙8の通り選挙立候補者が読み上げられた。立候補者が理事13名、監事2名ということで定款第20条に規定されている定数を満たしているため選挙は行わず、定款第18条および第21条の規定に従い立候補者の賛否を問い、全員の賛成を得たため全員が選任されたことを宣言された。

選任理事13名：秦宗広、藤田洋輔、長野純也、橋口知光、平岡遼、大屋朗、宋順姫、秋澤泰久、北原奈那、草山真紀夫、清水慎司、清水克紀、古思成人

選任監事2名：森下元、日野博

質疑応答

特に質問はなかった。

議案の採決

議案の採決を行い、賛成票が議決権総数の過半数に達したため、承認可決された。

選任された新理事からの所信表明と、退任された理事より一言ずつ、挨拶が述べられた。

以上をもって、すべての審議が終了したため、妹尾議長はその任が解かれ議長席から離席をした。

7. 閉会の辞

藤田洋輔副会長により、閉会を宣言された。

(以上、事務局作成)

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事、監事および議長は記名押印する。

令和2年5月24日

代表理事 服部 政博



監事 森下 元



監事 日野 博



議長 妹尾 博彦

